



第8回「おたる案内人」検定試験問題

1級・2級 共通問題

2011年3月27日

小樽観光大学校

* 合格発表は下記のホームページでご確認できます。

* URL:<http://www.otaru-kd.com/>

各設問で選択問題は1～4の番号で、また記述問題は該当する語句を答案用紙に記入しなさい。(制限時間90分)

問1

蝦夷地が近世アイヌ期の頃、現在の小樽の余市寄りの半分は、場所請負人が漁場の運営をしていました。この余市寄り半分の場所名と運営者で正しいのはどれでしょうか。

1. オショロ・タカシマ場所は西川家 2. オショロ・タカシマ場所は岡田家
3. オタルナイ場所は西川家 4. オタルナイ場所は猪俣家

問2

「運上屋」の説明として正しいのは、次のどれでしょうか。

1. 運上屋は幕府によって設置された施設で、知行主自らがアイヌ民族と交易をしていた建物で余市だけにあった。
2. 運上屋はアイヌ民族によって設置された施設で、和人とアイヌ民族との交易の建物である。
3. 運上屋は松前藩が行っていた和人とアイヌ民族との交易を場所請負人が経営の拠点とした建物である。
4. 運上屋は江戸時代、アイヌ民族同士の交易を場所請負人が管理した建物で、小樽には小樽郵便局の横にあった。

問3

開拓使が設置された年に「穂足内村並」が「小樽郡」となりました。その年は次のどれでしょうか。

1. 明治元年 2. 明治2年 3. 明治3年 4. 明治4年

問4

明治20年代、大きな石造倉庫がたくさん建てられます。その中で、今でも臨港線沿いに残っている「ヤマシチ」の印が掲げられた倉庫の名称は何というでしょうか。

問5

開拓使の活動が本格的になったのは、ある人物が明治7年に開拓長官に就いてからといえます。小樽でも活躍したお雇い外国人らの知恵と技術を借りて北海道開拓に力を発揮した、この開拓長官とは誰でしょうか。

問6

大正時代、小樽は「区」から「市」へと変わっていきます。市制施行の「小樽市」となったのは大正何年でしょうか。

問7

()の中に該当する語句を書きなさい。

かつて鯨漁の漁獲高は、生鯨750kg換算で()という単位で表しました。

問8

次の文章は、小樽の鯨漁獲高について表しています。()内に該当する語句を選びなさい。

小樽での漁獲高の最高は(A)に7万5,000石を記録しています。しかし昭和に入り豊凶の波が激しくなり、ついに(B)には皆無を記録し、以降、小樽における鯨漁は実質的に終わったものといえます。

- A 1. 大正10年 2. 大正12年 3. 大正14年 4. 昭和2年
B 1. 昭和5年 2. 昭和10年 3. 昭和15年 4. 昭和17年

問9

明治から大正時代にかけて、北海道日本海沿岸は鯨漁が盛んに行われていた時代でした。当時、小樽を含む積丹半島地域の鯨の漁期を次の中から選びなさい。

1. 10～12月 2. 12～1月 3. 3～5月 4. 5～6月

問10

次の写真は祝津の3大漁家の一つの建物です。その漁家名を書きなさい。

**問11**

次の文は祝津の3大漁家の一つを説明しています。その漁家名を書きなさい。

「山形県遊佐町出身で、江戸時代に鰯釣り漁夫として雇われて祝津へ出稼ぎに来ていました。秋の鮭漁で働いた資金で鰯漁に進出し、明治10年以降には4統の建網をもっていました。」

問12

祝津の鰯御殿（田中家住宅）は、ある会社の創立70周年記念事業のひとつとして泊村から移築されました。この会社とは次のどれでしょうか。

- 1. 日本郵船(株)小樽支店
- 2. 小樽炭礦汽船(株)
- 3. 北海道炭礦汽船(株)
- 4. (株)北海ホテル

問13

明治以降も「全道無比の鰯漁場」といわれた「中場所」とは次のどれでしょうか。

- 1. 歌葉から神威岬、厚田まで
- 2. 歌葉から神威岬、高島岬まで
- 3. 神威岬から厚田まで
- 4. 余市から厚田まで

問14

幕末の小樽には場所を請負った商人の中で岡田家も場所を経営していましたが、岡田家はどの商人だったでしょうか。

- 1. 越後商人
- 2. 加賀商人
- 3. 伊勢商人
- 4. 近江商人

問15

明治以降、鰯漁家は東北や北陸から漁夫を募集しました。明治21年、小樽で雇われた漁夫数は次のどれでしょうか。

- 1. 約1万人
- 2. 約8千人
- 3. 約6千人
- 4. 約4千人

問16

幕末の小樽には3つの「場所」がありました。その場所の説明で正しいのはどれでしょうか。

- 1. オタルナイ場所は厚田付近から勝納川まで
- 2. オタルナイ場所は札幌市星置付近から高島岬まで
- 3. タカシマ場所はオコバチ川からオタモイの山中まで
- 4. オショロ場所は高島岬からオショロ湾まで

問17

次の文は沖揚げ音頭のどの唄を説明しているでしょうか。次の中から選びなさい。

「枠船の下の海中に吊られた枠網の中に、魚群を落とし込む際に唄うもので、最も力を込める作業です。「キリ声」とも呼ばれます。」

- 1. 船漕ぎのうた
- 2. 網おこしの唄
- 3. 木遣り音頭
- 4. 子はたき音頭

問18

江戸時代の海路として間違っているのは次のどれでしょうか。

- 1. 江戸一大坂の南海路
- 2. 東北一大坂の北海路
- 3. 東北・蝦夷一江戸の東海路
- 4. 東北一大坂の西海路

問19

北前船主が北海道で仕入れた資源の内容です。（　　）内に当てはまる語句を書きなさい。
「人口が増大することにより西日本における米・綿・藍・菜種などの生産を促進させるために
(　　)が求められ、それに該当したのが北海道でふんだんにとれる鰯でした。」

問20

北前船の商売の手法を説明した文です。これを何といったでしょうか。
「各地で買い集めた安い品物を有利な土地に運んで高く売るというもので、商売しながら航海する手法です。」

問21

次の文中の（　　）内に当てはまる語句を書きなさい。
「北陸地方の北前船の船乗り達は危険が多く、給料は少なかったのですが、「積荷の約1割を自由に売買でき、自分の収入にできる」抜け道が用意され、これを貯えて独立していきました。これは「切出しましたは（　　）」と呼ばれました。」

問22

北前船主達は、積荷を常に短期間に売り尽くせない場合もあるので、荷物保管を目的に倉庫を建てました。この業務を何といいましたか。

1. 蔵借業務 2. 蔵貸業務 3. 蔵積業務 4. 蔵敷業務

問23

小樽には「小樽商人」とか「樽橋」と称される巨万の富を築いた商人が数多くいます。その彼らの出身地によりこんな俗諺があります。空欄に該当する語句を書きなさい。
「地均近江 種蒔松前 肥料（　　）刈取越後」

問24

次の北前船主の名前と出身地の組み合わせで正しいのはどれでしょうか。

1. 西出孫左衛門（石川県加賀市橋立町） 2. 広海二三郎（石川県加賀市橋立町）
3. 右近権左衛門（石川県加賀市橋立町） 4. 西谷 庄八（石川県加賀市瀬越町）

問25

北前船主で住吉神社の大鳥居を寄進したのは、広海二三郎ともう一人は誰でしょうか。
姓・名両方を書きなさい。

問26

明治27年、北前船主によって小樽倉庫が建てられ、屋根の上に鰯が掲げられました。その鰯にはどのような意味があるといわれているでしょうか。

1. 盗難防止 2. 火伏せ 3. 商売繁盛 4. 千客万来

問27

明治期に活躍した「小樽商人」の主な業務は次のどれでしょうか。

1. 小売業 2. 卸売業 3. 運送業 4. 金融業

問28

次の文章に該当する商人はどれでしょうか。

「彦根生まれで、丸ヨの印を掲げ、野田のキッコーマン、上州のキッコーショウユと並ぶ日本の醤油御三家に一つに数えられました。」

1. 岡田弥三右衛門 2. 板谷宮吉 3. 石橋彦三郎 4. 藤山要吉

問29

明治28年、小樽商業会議所発起人会がスタートし、初代会頭に就任した人物とはだれでしょうか。姓・名両方を書きなさい。(姓のみ不可)

問30

昭和6年、新年号『講談俱楽部』「小樽金満家名簿」において、1位から3位の順で正しいのは次のどれでしょうか。(左から1位～3位)

- 1. 板谷宮吉一金子元三郎一藤山要吉
- 2. 板谷宮吉一藤山要吉一石橋彦三郎
- 3. 板谷宮吉一石橋彦三郎一藤山要吉
- 4. 板谷宮吉一藤山要吉一寿原外吉

問31

次の文章の()に該当する語句を書きなさい。

「明治18年生まれの2代目板谷宮吉は()を建設のため、土地と共に25万円の寄付をしています。」

問32

次の商人の内、加越能商人ではないのはどれでしょうか。

- 1. 西出孫左衛門
- 2. 広海二三郎
- 3. 藤山要吉
- 4. 中村三之丞

問33

北一硝子三号館は以前、小樽商人の倉庫として使われていました。当時の倉庫名を書きなさい。

問34

()内に該当する語句を書きなさい。

小樽港は現在、札幌や後志、空知など道央地域を背後圏とする日本海側の流通拠点港として、また外国貿易港としてその役割を果たしており()になっています。

問35

幕末から取り組まれていた海岸の埋立ては明治時代にも継続され海岸沿いに街並みができるようになりました。明治6年に完成した小樽港ではじめての石造埠頭はどこにつくられたでしょうか

- 1. 手宮
- 2. 色内
- 3. 堀町
- 4. 高島

問36

北海道遺産や土木学会の選奨土木遺産に認定されている小樽港北防波堤は明治41年に完成了。その延長は何メートルでしょうか。

- 1. 912m
- 2. 1,289m
- 3. 1,489m
- 4. 2,289m

問37

小樽港の防波堤内側の被覆水面積は約331万平方メートルです。この面積は札幌ドームのおよそ何個分でしょうか。

- 1. 60個
- 2. 70個
- 3. 80個
- 4. 90個

問38

廣井勇が小樽港北防波堤の建設で導入した技術のうち正しいものはどれでしょうか。

- 1. テトラポッドを使った現代的な波消し技術
- 2. 重量のあるケーソンを基礎に据付けることにより、その重さで外洋の波に打ち勝つ技術
- 3. コンクリートブロックを斜めに積み、自重をかけることで安定させ、波の力の一部を分散させる斜め積み
- 4. 千トンを超える大型のケーソン(函塊)を陸上のヤードで製作し海中に向けて滑り落とすという進水方式

問39

次の文章に該当する人物名を書きなさい。姓・名両方を書きなさい。(姓のみ不可)

「明治35年、東京帝国大学を卒業し、廣井勇の勧めで北海道庁技師となり、廣井勇の後任になりました。明治41年から昭和10年まで築港事務所長となり、小樽築港第二期工事などを監督、指揮しました。」

問40

次の文章に該当する人物名を書きなさい。姓・名両方を書きなさい。(姓のみ不可)

「小樽築港第一期工事では廣井勇の下で築港工事の監督に従事しました。また自ら潜水服を着て海中に潜り、基礎工事を指揮・監督したことでも知られています。その功績を讃える石碑は今も手宮公園内にあります。」

問41

北海道の石炭は日本の近代化に大きな貢献をしますが、北海道の炭鉱で幕末から採炭されていたのは次のうちどれでしょうか。

- 1. 留萌
- 2. 沼田
- 3. 茅沼
- 4. 三笠

問42

幌内で発見された良質の石炭を運び出す手段として、幌内から鉄道で室蘭の港まで運搬するのが最適という報告をケプロンがしますが、その地質調査をした人物は次のどれでしょうか。

- 1. クロフォード
- 2. クラーク
- 3. ライマン
- 4. 森有礼

問43

幌内鉄道に統いて、明治20年に開通した北海道2番目の鉄道は硫黄鉱石を運ぶ専用線でした。この鉄道は何と呼ばれたでしょうか。

- 1. 標茶鉄道
- 2. 函館鉄道
- 3. 岩内鉄道
- 4. 銀山鉄道

問44

明治13年、幌内鉄道建設最初の難工事といわれた、入船川の谷をまたぐ陸橋の工事は、クロフォードや松本荘一郎らの努力で無事竣工しますが、この架橋工事はおよそどのくらいの期間が必要であったでしょうか。

- 1. 9日間
- 2. 15日間
- 3. 20日間
- 4. 1ヶ月間

問45

明治13年10月24日、手宮から熊碓間でのレールの敷設が完成し、試運転が行われます。北海道に初めて蒸気機関車が走った日ですが、このときの機関車は次のどれでしょうか。

- 1. 義経号
- 2. 弁慶号
- 3. 大勝号
- 4. しづか号

問46

次の（　　）内に該当する数字を書きなさい。

手宮一札幌間の鉄道開業当初（明治13年）、朝9：00に手宮を出発した列車が札幌に到着したのは（　　）：00でした。

問47

明治36年、北海道鉄道の開通により現在の小樽駅が開業しますが、この駅は次々と名称が変わっています。その変遷で正しい組み合わせは次のどれでしょうか。

- 1. 高島→小樽中央→稲穂→小樽
- 2. 高島→稲穂→小樽中央→小樽
- 3. 小樽中央→稲穂→中央小樽→小樽
- 4. 小樽中央→高島→中央小樽→小樽

問48

昭和47年、札幌からの幹線道路建設で石造倉庫の街並みが取り壊されたのが、小樽運河保存運動が立ち上がるきっかけとなったと言われますが、その石造倉庫群はどこにあったのでしょうか。

- 1. 堺町地区
- 2. 有幌地区
- 3. 色内地区
- 4. 勝納地区

問49

昭和45(1970)年に日本建築学会の明治建築調査小委員会が公表した、保存したい明治建築のリストに、町並みとして取り上げられたのは、小樽運河周辺の歴史的町並みと、神戸の山本通の異人館街の他、あと1カ所はどこでしょう。

- 1. 埼玉県川越市の町並み
- 2. 東京丸の内のオフィス建築群
- 3. 函館のれんが倉庫街
- 4. グラバー邸を核とする長崎の南山手地区

問50

小樽運河保存運動の二代目会長で、よく「地域に生きるとは何か」という問い合わせを投げかけられていたのは誰でしょうか。姓・名両方を書きなさい。(姓のみ不可)

問51

運河を通じて小樽の町を見つめ直す機会を得た多くの人々のエネルギーは、その後のまちづくり運動に脈々と生き続けていると言えます。その一つとして平成16年度の国土交通省大臣表彰「手づくり郷土賞」を受賞したのは次のどれでしょうか。

- 1. 小樽雪あかりの路
- 2. 小樽がらす市
- 3. 浅草橋 JAZZスクエア
- 4. オタル・サマーフェスティバル

問52

江戸末期から明治10年代にかけて小樽で多くの人々が暮らしていた場所は現在のどのあたりだったでしょうか。

- 1. メルヘン交差点付近
- 2. 於古発川河口付近
- 3. 勝納川河口付近
- 4. 色内川河口付近

問53

明治10年代の庶民の住宅は簡易な木造で建てられていました。特長としては屋根にありました。その屋根は何といったでしょうか。

問54

明治18年に手宮の機関車庫を建設しました。この建物はれんがを使いましたが、その主たる目的は次のどれでしょうか。

- 1. 工法が簡単だった。
- 2. 建材として安価だった。
- 3. 火災から施設を守れるから。
- 4. れんが工場が小樽にあったから。

問55

(　　) 内に該当する語句を書きなさい。
旧手宮機関車庫をれんがで建設する指導をしたのは松本莊一郎と(A)で、この二人はニューヨーク州トロイにある(B)に留学し技術を学びました。

問56

小樽に現存する明治の建築で倉庫がありますが、その多くは建物の内部を木で組み、外側に石を積んだ構造です。この構造を何というでしょうか。

問57

日本銀行は明治期に本店、西部支店、大阪支店、名古屋支店、京都出張所、小樽支店、福島支店の順に建築されました。小樽支店の建築費は37万円でしたが、建築費の高かった順で小樽支店は何番目だったでしょうか。

問58

小樽には江戸時代に建てられた神社が現存しています。祝津の恵美須神社ともう1ヶ所は忍路の何という神社でしょうか。

問59

大正期の代表的な住宅建築に「和光荘」がありますが、そのデザインの特長は次のどれでしょうか。

- 1. アール・ヌーヴォー
- 2. アール・デコ
- 3. ルネサンス
- 4. ゴシック

問60

次に示す3つの建物それぞれに関係した人物や特長などの組み合わせで、すべて正しいものはどれでしょうか。

- A) 旧日本郵船㈱小樽支店 B) 小樽区公会堂（現：小樽市公会堂） C) 小樽市庁舎
1. A) 辰野金吾・石造 B) 板谷宮吉・区役所 C) 田辺淳吉・石造
2. A) 佐立七次郎・木骨石造 B) 加藤秋太郎・懸造り C) 曾禰達蔵・ルネサンス
3. A) 曾禰達蔵・石造 B) 藤山要吉・大正期建築
C) 木子幸三郎・鉄骨鉄筋コンクリート
4. A) 佐立七次郎・石造 B) 藤山要吉・加藤忠五郎 C) 成田幸一郎・ステンドグラス

問61

色内大通と緑山手通りの交差点には、今も3つの旧銀行建築が現存しています。旧第一銀行小樽支店、旧北海道拓殖銀行小樽支店、もう一つの旧銀行名は次のどれでしょうか。

1. 旧三井銀行 2. 旧三菱銀行 3. 旧中越銀行 4. 旧第四十七銀行

問62

運河の北側に位置する北海製罐の建物は、大正期から昭和にかけて倉庫や工場、事務所が建設されました。その建物と特長の組み合わせで正しいのはどれでしょうか。

1. 事務所・横長の連続窓 2. 事務所・縦長の連続窓
3. 工場・スパイラルシート 4. 第三倉庫・スチールの窓枠

問63

昭和の住宅建築で、小樽にはフランク・ロイド・ライトに師事した田上義也が設計したモダンな住宅が現在2棟残っています。富岡の高田邸ともう1棟は次のどれでしょうか。

1. 東雲の高橋邸 2. 住吉の猪股邸 3. 入船の坂牛邸 4. 住ノ江の水上邸

問64

(　　) 内に該当する語句は次のどれでしょうか。

桜町ロータリー一帯はイギリスのハワードに端を発する(　　)の計画思想に基づいて昭和9年に設計された町といわれています。

1. 新産業都市 2. 衛星都市 3. 自由都市 4. 田園都市

問65

小樽には現在、職人の技を伝える活動をしているNPO法人があります。市内外の小中学校生に職人の技術を伝える体験学習を積極的に行ってています。その団体名は次のどれでしょうか。

1. 北海道職人義塾大學校 2. 小樽職人義塾大學校
3. 日本職人義塾大学校 4. 小樽職人塾

問66

明治34年に設立され、道内の硝子器製造業界の草分けで漁業用浮玉工場として、また雪あかりの路に使われた浮玉として知られています。この会社名は何というでしょうか。

問67

日本での硝子の始まりはオランダ人技師により天正3（1575）年に製造されました。日本のどこで製造されたのでしょうか。

1. 種子島 2. 長崎 3. 大阪 4. 横浜

問68

中村善策は同じ写生地を執拗に数十回も訪れ、その風景を消化し、構図を練り上げ、色彩を輝かせて風景まるごとの生命力をとらえました。この中村善策の制作に対する取り組みは何と呼ばれたでしょうか。

1. 現実主義 2. 行動主義 3. 現場主義 4. 客観主義

問69

一原有徳は少年期に小樽に移住し、小樽地方貯金局に勤務しながら版画制作をはじめ、独特的手法で一躍注目を浴びました。その手法は何というでしょうか。

問70

戦前、小樽には重要な版画家が二人かかわっていました。ひとりは斎藤清ですが、もうひとりは世界的に著名な版画界の巨匠で、ともに東北出身でした。戦後の版画ブームの火付け役となった版画家とは次のどれでしょうか。

1. 棟方志功 2. 河野薰 3. 金子誠治 4. 成田玉泉

問71

石川啄木の有名な歌です。（　　）内に該当する語句は、次のどれでしょうか。
「かなしきは小樽の町よ／（　　）ことなき人々の／声の荒さよ」

1. 遊ぶ 2. 休む 3. 歌ふ 4. 笑ふ

問72

問71の歌碑がある場所はどこでしょうか。

1. 水天宮 2. 小樽駅前三角市場 3. 旭展望台 4. 住吉神社境内

問73

小林多喜二が北海道拓殖銀行小樽支店に勤めたあたりからプロレタリア文学作品を書き始めました。その第一作目は次のどれでしょうか。

1. 蟹工船 2. 不在地主 3. 一九二八年三月十五日 4. 火の鳥

問74

伊藤整は小樽中学校から小樽高商へ進学しました。卒業後の職業は次のどれでしょうか。

1. 小樽中学校国語教員 2. 小樽市中学校国語教員
3. 小樽中学校英語教員 4. 小樽市中学校英語教員

問75

小樽の地形の特長で間違っているのは次のどれでしょうか。

1. 市街地を基点に西側には忍路半島、東側には平磯岬
2. 市街地には小樽公園、水天宮、住吉神社など小高い丘がある。
3. 小樽で一番標高の高い天狗山から、海に向って坂の街を形成している。
4. JR小樽駅と港が近く、駅正面の埠頭に大型客船が停泊すると独特の景観になる。

問76

小樽を代表する急な坂として「船見坂」がありますが、その勾配は次のどれでしょうか。

1. 10% 2. 15% 3. 20% 4. 25%

問77

次の坂の名称で小樽に関係のないのはどれでしょうか。

1. 団子坂 2. 外人坂 3. 八幡坂 4. 職人坂

問78

小樽市の花と木は昭和43年5月に制定されました。その選考にあたってはどのように行われたのでしょうか。

1. 市議会で議論して選考 2. 一般市民からの公募で多いものを選考
3. 市内の山林調査で一番多いものを選考 4. 小樽市にしかないものを選考

問79

小樽市が平成11年より製造しているボトルドウォーターは勝納川の水を原材料としています。このペットボトルの製品名は何というでしょうか。

1. 勝納の泉 2. 勝納の水 3. 小樽の泉 4. 小樽の水

問80

2009年3月に出版された「ミシュラン・グリーンガイドジャポン」(仏語版)で小樽市内から一つ星に選定された場所は次のどれでしょうか。

1. パノラマ展望台・高島岬 2. 赤岩・オタモイ海岸
3. 天狗山ロープウェイ・展望台 4. 小樽運河のガス灯と倉庫群

問81

平成22年7月22日、小樽市と姉妹都市提携をしたのは次のどれでしょうか。

1. 韓国 釜山広域市
2. 韓国 ソウル特別市江西区
3. 韓国 济州市
4. 中国 上海

問82

平成22年度上期の「小樽市観光入込客数」が平成22年11月に小樽市より発表されました。外国人観光客宿泊人数（アジア）の多い順番で正しいのはどれでしょうか。（左から多い順）

1. 香港・台湾・韓国・中国
2. 香港・韓国・台湾・中国
3. 香港・韓国・中国・台湾
4. 台湾・韓国・香港・中国

問83

平成22年度上期の「小樽市観光入込客数」で正しい人数は次のどれでしょうか。

1. 395万人
2. 385万人
3. 376万人
4. 276万人

問84

平成22年11月に第3回目となる「しゃこ」のお祭りが運河公園（色内3）で行われました。この祭りの正式名称は次のどれでしょうか。

1. 荒波しゃこ祭
2. 荒海しゃこ祭
3. おたる産しゃこ祭
4. おたる産しゃこフェスタ

問85

小樽の歴史と風土に調和した都市景観をつくり出している建築物や活動などを表彰する「小樽市都市景観賞」のイベント部門で、受賞していないイベントは次のどれでしょうか。

1. ポートフェスティバル・イン・オタル
2. オタル・サマーフェスティバル
3. 小樽雪あかりの路
4. 小樽ロングクリスマス

問86

小樽商科大学は、創立100周年を迎えます。その年は次のどれでしょうか。

1. 平成23年
2. 平成24年
3. 平成25年
4. 平成26年

問87

次の市場名は何というでしょうか。

早朝3時から営業している市場で、食堂には旅行者もよく訪れます。以前の店舗は台風で被害を受け、平成16年に現在の鉄筋造平屋の建物になりました。

問88

次の文章は小樽市内の酒造会社の建物に関する説明をしています。この酒造会社名を答えなさい。

「現在、店舗として再生されたこの倉庫の以前の持ち主は、小樽商人の一人で、かつては区会議員、市会議員を務め、能を愛し自宅に能舞台を造り、その後、能舞台は小樽市に寄贈され公会堂の一角に移築された」

問89

平成22年10月14日、JR北海道は新たに3点、鉄道記念物として指定しました。いずれも小樽市総合博物館に保存されている車両です。「しづか号機関車」「い1号客車」、あともう一つは次のどれでしょうか。

1. キハ03 1号気動車
2. 大勝号機関車
3. キ601号回転雪かき車
4. キ800号かき寄せ雪かき車

問90

平成22年9月に国の有形文化財に登録された建物で、小樽ではJR小樽駅舎に続き2件目となったこの建物のある場所（A町名）と名称（B）を書きなさい。

問91

次の文は後志管内のある町村の特長を説明しています。その町村名を書きなさい。
「かつて鮫漁で栄えた町で、いまでも鮫加工が盛んです。観光名所としては鳴神の滝、弁慶の刀掛岩が有名で、美術館もあります。」

問92

ホスピタリティとは、どういう意味でしょうか。その意味する言葉を書きなさい。

問93

小樽の素晴らしい「観光」という資源を提供・堪能してもらうには、ビジネススケールではない対応が求められますが、それはどのような言葉ですか。

問94

観光従事者はもちろんですが、観光産業に直接携わらない一般の小樽市民としても、小樽に来られる方に対してどのような意識が必要でしょうか。次の中から選びなさい。

- 1. 優越感
- 2. 観光を形作る代表選手
- 3. 名前を印象づけるアピール
- 4. 収益主義

問95

ガイドを依頼されたとき、より良いガイドを実践するためには、地元の情報収集の他、どのような準備をしておくと良いでしょうか。

- 1. プレゼントの用意
- 2. 持ち物の新調
- 3. 服装に凝る
- 4. お客様の情報把握

問96

(　　) 内に該当する語句を下記から選びなさい。

ガイドとして、身障者の方々や特別なニーズへの対応を事前に準備しておく必要があります。例えば車イスで小樽を観光するお客様には(A)の場所や(B)などは必ず調べておく気配りが必要です。

- A : 1. 役所 2. 駅 3. トイレ 4. 郵便局
B : 1. 人の少ない観光施設 2. バス停 3. JRの発着時刻
4. 車イスで走行可能な観光施設